

とましん景況レポート No.153

令和4年10月～12月

- 苫小牧信用金庫の第3四半期の活動、とましん景気動向調査概要
- 第137回地域景気動向調査 1
アンケート調査による管内の概況
－ 業況判断指数は、前期比6.8ポイント改善 ▲13.9 －
- 特別調査「2023年（令和5年）の経営見通し」 8
- 管内主要経済統計 10
- 特集 国内経済・金融情勢 18
- お取引先企業のご紹介 20
苫小牧市 ㈱フォーワンフォトデザイン 様
日高町 チーズ工房1103 様
- 最近の管内のトピックス - 新聞報道より - 21



明るく 元気に このまちを

苫小牧信用金庫

●●● 苫小牧信用金庫の第3四半期の活動 ●●●

- 令和4年10月 ・ コープさっぽろ 食べる・たいせつフェスティバル参加 (15日)
 ・ 第30回「まち市」開催 (22日)
- 令和4年11月 ・ とまこ・My・Love 婚活パーティー2022開催 (6日)
 ・ とましん景況レポート№152発行 (17日)
 ・ 高石拓実ピアノリサイタル (29日)
- 令和4年12月 ・ 舞里音クリスマスコンサート (9日)
 ・ とましん郷土文庫 通巻31号「鮭」発行 (15日)

中心市街地活性化イベント一部再開

新型コロナウイルス感染症の影響により、地域活性化を目的とした多くのイベントが中止となり3年。依然として感染者数の増減を繰り返していますが、ワクチン接種・マスク着用などの感染防止対策に協力いただきながら、一部の取組みを再開しました。

第30回まち市 & 駒大苫小牧高校吹奏楽演奏



高石拓実ピアノリサイタル



8組のカップルが誕生した
婚活パーティー



舞里音
クリスマス
コンサート



第137回 とましん景気動向調査概要

- 調査期間 令和4年 12月1日～12月7日
- 調査対象期間 令和4年 10月～12月 (実績・今期)
 令和5年 1月～3月 (予想・次期)
- 調査地域 苫小牧信用金庫の本店及び支店所在地 (札幌圏を除く)
- 調査方法 アンケート用紙に基づく面談調査
- 分析方法 指数 D.I. (Diffusion Indexの頭文字) による分析

(件、%)

調査先数	製造業	卸売業	小売業	建設業	運輸業	サービス業	鉱業	不動産業	合計
対象先数	42	24	73	60	20	54	5	11	289
回答数	30	23	60	53	18	45	5	11	245
回答率	71.4	95.8	82.2	88.3	90.0	83.3	100.0	100.0	84.8

第137回地域景気動向調査アンケート結果（令和4年10月～12月期）

《概況》 — 全業種業況判断指数は、3期連続の改善 ▲13.9 —

1. 令和4年10～12月期の全業種業況判断D.I.は「▲13.9」、前期（令和4年7～9月）に比べて6.8ポイント改善した。業種別にみると、製造業・卸売業・小売業・建設業・運輸業・不動産業で前期比改善、サービス業・鉱業は後退した。地域別では市部で前期比改善となったが、郡部および千歳地区・白老地区は後退した。
2. 収益面では、売上額D.I.が「▲10.6」で前期から13.6ポイント後退。収益D.I.も「▲17.6」で前期から5.4ポイント後退した。また、販売価格D.I.は「29.0」で前期から1.2ポイント上昇。仕入価格D.I.は「66.1」で前期から0.6ポイント低下した。人手過不足D.I.は「▲44.5」で前期から9.1ポイント後退、人手不足感が拡大した。
3. 令和5年1～3月期（来期）の予想業況判断D.I.は「▲36.7」、今期から22.8ポイント後退見通しとなった。業種別にみると、不動産業で改善見通しとなったが、その他の業種はすべて後退の見通しとなった。地域別では、市部・郡部ともに後退見通し、また、千歳地区は改善、白老地区は後退の見通しとなった。

業種別業況判断指数（D.I.）の推移

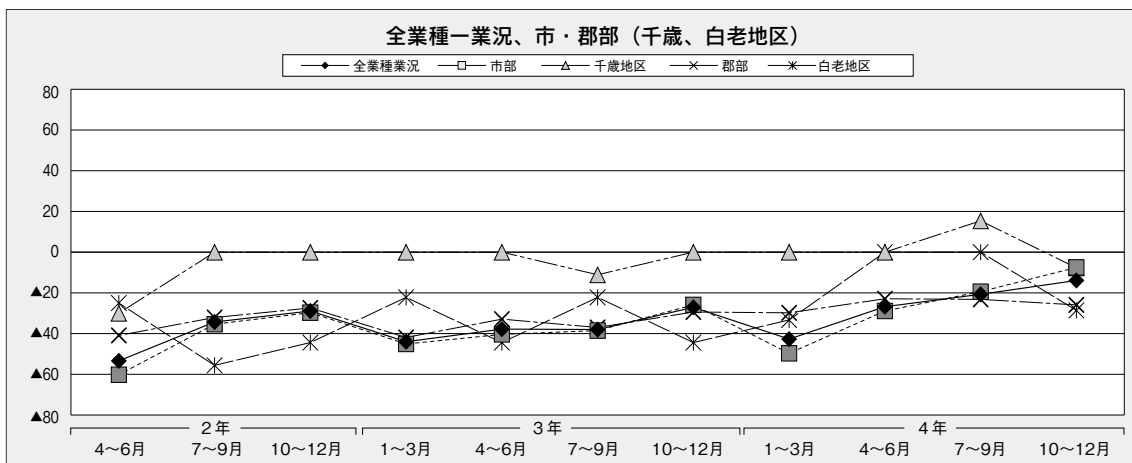
《構成比（%）の差（「良い」-「悪い」）による指数》

項目	令和2年	令和3年				令和4年				令和5年
	10月～12月	1月～3月	4月～6月	7月～9月	10月～12月	1月～3月	4月～6月	7月～9月	10月～12月	1月～3月 予 想
全業種	▲28.9	▲44.0	▲37.8	▲38.0	▲27.1	▲42.7	▲26.8	▲20.7	▲13.9	▲36.7
市部	▲29.7	▲45.1	▲40.4	▲38.5	▲25.9	▲49.7	▲28.9	▲19.4	▲7.5	▲36.9
千歳地区	0.0	0.0	0.0	▲11.1	0.0	0.0	0.0	15.4	▲7.7	15.4
郡部	▲27.4	▲41.9	▲32.9	▲37.0	▲29.4	▲29.8	▲22.9	▲23.2	▲25.9	▲36.5
白老地区	▲44.4	▲22.2	▲44.4	▲22.2	▲44.4	▲33.3	0.0	0.0	▲28.6	▲42.9
製造業	▲51.6	▲73.5	▲50.0	▲50.0	▲26.5	▲32.3	▲19.4	▲15.6	▲10.0	▲43.3
卸売業	▲18.2	▲50.0	▲22.7	▲38.1	▲47.6	▲73.9	▲43.5	▲27.3	▲8.7	▲47.8
小売業	▲31.6	▲39.3	▲42.9	▲51.9	▲37.5	▲49.2	▲43.6	▲35.2	▲28.3	▲33.3
建設業	▲9.4	▲17.3	▲26.0	▲14.9	▲1.9	▲23.1	▲19.6	▲5.8	1.9	▲37.7
運輸業	▲77.8	▲66.7	▲42.1	▲33.3	▲17.6	▲77.8	▲29.4	▲50.0	▲5.6	▲38.9
サービス業	▲39.1	▲57.8	▲46.7	▲37.0	▲31.9	▲45.5	▲23.8	▲15.6	▲26.7	▲42.2
鉱業	60.0	0.0	▲40.0	▲100.0	▲40.0	▲20.0	0.0	60.0	20.0	▲20.0
不動産業	20.0	▲18.2	0.0	▲25.0	▲40.0	0.0	18.2	▲33.3	▲9.1	9.1

*▲はマイナス、少数点第2位四捨五入、以下文中数値、表、グラフすべて同じ。

全業種 — 業況判断指数、前期比6.8ポイント改善 —

回答事業所245件（回答率84.8%）



【全業種の業況判断】

全業種の今期業況判断（P 5 上段の表参照）は、「良い」とする企業17.6%に対して、「悪い」とする企業31.4%でD.I.は「▲13.9」、前期「▲20.7」（令和4年7～9月期）と比較して6.8ポイント改善した。

なお、今期の業況判断D.I.は、前回調査時における今期予想「▲29.1」（8.4ポイントの後退予想）を15.2ポイント上回った。

また、来期（令和5年1～3月）の予想業況判断は、「良い」とする企業9.4%、「悪い」とする企業46.1%でD.I.は「▲36.7」、今期に比べ22.8ポイント後退の見通しとなった。

全業種の業況判断	今期D.I.	前期比		前年同期比		来期予想業況判断D.I.		
全業種（245社）	▲ 13.9	6.8ポイント改善	↑	13.2ポイント改善	↑	▲ 36.7	22.8ポイント後退	↓

■業種別

業種別では、サービス業と鉱業で前期比後退となったが、その他の業種はすべて改善した。なかでも建設業と鉱業は「良い」とする企業が「悪い」とする企業を上回った。

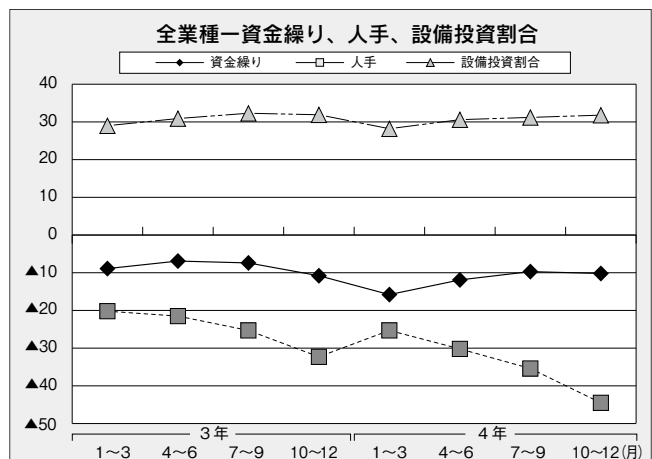
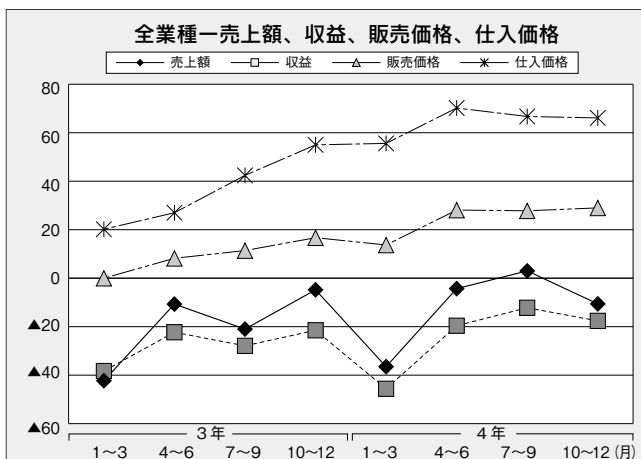
また、来期の予想業況判断D.I.は、不動産業を除き軒並み後退見通しとなった。

業種別の業況判断	今期D.I.	前期比		前年同期比		来期予想業況判断D.I.		
製造業（30社）	▲ 10.0	5.6ポイント改善	↑	16.5ポイント改善	↑	▲ 43.3	33.3ポイント後退	↓
卸売業（23社）	▲ 8.7	18.6ポイント改善	↑	38.9ポイント改善	↑	▲ 47.8	39.1ポイント後退	↓
小売業（60社）	▲ 28.3	6.9ポイント改善	↑	9.2ポイント改善	↑	▲ 33.3	5.0ポイント後退	↓
建設業（53社）	1.9	7.7ポイント改善	↑	3.8ポイント改善	↑	▲ 37.7	35.8ポイント後退	↓
運輸業（18社）	▲ 5.6	44.4ポイント改善	↑	12.0ポイント改善	↑	▲ 38.9	33.3ポイント後退	↓
サービス業（45社）	▲ 26.7	11.1ポイント後退	↓	5.2ポイント改善	↑	▲ 42.2	15.5ポイント後退	↓
鉱業（5社）	20.0	40.0ポイント後退	↓	60.0ポイント改善	↑	▲ 20.0	40.0ポイント後退	↓
不動産業（11社）	▲ 9.1	24.2ポイント改善	↑	30.9ポイント改善	↑	9.1	18.2ポイント改善	↑

■地区別

地区別では、市部が前期比改善、郡部は僅かに後退した。また、千歳地区・白老地区については、ともに後退となった。来期の予想業況判断D.I.は、千歳地区で改善見通しとなったが、市部・郡部および白老地区は後退の見通しとなった。

地区別の業況判断	今期D.I.	前期比		前年同期比		来期予想業況判断D.I.		
市部（160社）	▲ 7.5	11.9ポイント改善	↑	18.4ポイント改善	↑	▲ 36.9	29.4ポイント後退	↓
千歳地区（13社）	▲ 7.7	23.1ポイント後退	↓	7.7ポイント後退	↓	15.4	23.1ポイント改善	↑
郡部（85社）	▲ 25.9	2.7ポイント後退	↓	3.5ポイント改善	↑	▲ 36.5	10.6ポイント後退	↓
白老地区（7社）	▲ 28.6	28.6ポイント後退	↓	15.8ポイント改善	↑	▲ 42.9	14.3ポイント後退	↓



【売上等の状況】

- ・「売上額指数」は全業種「▲10.6」前期比13.6ポイント後退。千歳地区は「▲23.1」前期比30.8ポイント後退。白老地区は「28.6」前期比16.1ポイント改善した。業種別では小売業で前期比改善、不動産業は横這い、その他の業種はすべて後退した。先行きは全業種「▲37.1」今期から26.5ポイント後退の見通し。
- ・「対前年売上」は全業種「▲2.0」前期比4.3ポイント改善。業種別では製造業・卸売業・建設業で前期比改善、小売業・運輸業・サービス業・鉱業・不動産業は後退した。
- ・「収益」は全業種「▲17.6」前期比5.4ポイント後退。千歳地区は「▲23.1」前期比23.1ポイント後退。白老地区は「0.0」前期比横這い。業種別では小売業・不動産業で前期比改善、製造業・卸売業・建設業・運輸業・サービス業・鉱業は後退した。先行きは全業種「▲37.1」今期から19.5ポイント後退の見通し。
- ・「対前年収益」は全業種「▲20.0」前期比2.7ポイント後退。業種別では卸売業・建設業・不動産業で前期比改善、サービス業は横這い、製造業・小売業・運輸業・鉱業は後退した。
- ・「販売価格」は全業種「29.0」前期比1.2ポイント上昇。業種別では製造業・小売業・運輸業・サービス業で前期比上昇、卸売業・建設業・鉱業・不動産業は低下した。
- ・「仕入価格」は全業種「66.1」前期比0.6ポイント低下。業種別では卸売業・運輸業・サービス業・不動産業で前期比上昇、製造業・小売業・建設業・鉱業は低下した。
- ・「在庫数量」は全業種「▲2.2」前期比2.8ポイント後退。業種別では製造業・卸売業で前期比増加、小売業・建設業・鉱業・不動産業は後退した。
- ・「資金繰り」は全業種「▲10.2」前期比0.5ポイント後退。業種別では卸売業・小売業・建設業・不動産業で前期比改善、鉱業は横這い、製造業・運輸業・サービス業は後退した。
- ・「残業時間」は全業種「▲3.3」前期比2.5ポイント後退。業種別では運輸業・不動産業で前期比増加、建設業は横這い、製造業・卸売業・小売業・サービス業・鉱業は減少した。
- ・「人手」は全業種「▲44.5」前期比9.1ポイント後退。業種別では鉱業で前期比改善、その他の業種はすべて後退し、人手不足感が拡大した。
- ・「設備の状況」は全業種「▲13.2」前期比3.6ポイント後退。業種別では小売業・鉱業で前期比改善、製造業・卸売業・建設業・運輸業・サービス業は後退した。
- ・「設備投資実施割合」は前期比0.6ポイント上昇し「31.8%」となった。

全業種アンケート調査指数(D.I.)の推移

	令和2年	令和3年				令和4年				令和5年
	10月~12月	1月~3月	4月~6月	7月~9月	10月~12月	1月~3月	4月~6月	7月~9月	10月~12月	1月~3月予想
売上額	▲17.4	▲42.3	▲10.7	▲21.0	▲4.8	▲36.5	▲4.3	3.0	▲10.6	▲37.1
収益	▲18.2	▲38.3	▲22.3	▲27.9	▲21.5	▲45.6	▲19.6	▲12.2	▲17.6	▲37.1
販売価格	▲1.2	0.0	8.2	11.4	16.7	13.7	28.1	27.8	29.0	21.6
仕入価格	11.6	20.2	27.0	42.4	55.0	55.6	70.2	66.7	66.1	54.7
在庫数量	▲5.6	▲5.4	▲2.4	▲5.5	▲4.8	▲3.4	▲7.4	0.6	▲2.2	▲6.0
資金繰り	▲2.9	▲8.9	▲6.9	▲7.4	▲10.8	▲15.8	▲11.9	▲9.7	▲10.2	▲8.2
対前年売上	▲38.8	▲44.8	▲23.2	▲24.5	▲11.6	▲26.6	▲8.9	▲6.3	▲2.0	
対前年収益	▲34.7	▲43.1	▲28.8	▲33.2	▲27.9	▲36.9	▲31.1	▲17.3	▲20.0	
残業時間	▲18.2	▲19.8	▲19.7	▲13.5	▲1.6	▲12.4	▲12.3	▲0.8	▲3.3	▲7.8
人手	▲29.3	▲20.2	▲21.5	▲25.3	▲32.3	▲25.3	▲30.2	▲35.4	▲44.5	▲37.6
設備状況	▲15.1	▲11.4	▲11.5	▲9.5	▲4.1	▲6.0	▲9.8	▲9.6	▲13.2	▲13.7
設備投資割合	28.5	29.0	30.9	32.3	31.9	28.2	30.6	31.2	31.8	21.4

* 「在庫数量」は運輸業、サービス業を除く6業種 * 「設備投資割合」は、不動産業を除く7業種の設備投資を実施した先の割合。

「経営上の問題点」・「経営上の重点施策」上位10項目 (令和4年10月～12月期調査)

全業種・経営上の問題点	割合 (%)			全業種・経営上の重点施策	割合 (%)		
	市部	郡部	合計		市部	郡部	合計
材料価格の上昇 (原材料高)	50.0	56.9	52.3	経費を節減する	49.4	58.8	52.7
売上の停滞・減少	41.3	42.4	41.6	人材を確保する	42.5	35.3	40.0
人手不足	41.3	34.1	38.8	販路を広げる	31.3	20.0	27.3
仕入先からの値上げ要請	22.5	31.9	26.3	情報力を強化する	15.6	14.1	15.1
利幅の縮小	25.6	20.0	23.7	技術力を高める (強化する)	10.0	11.8	10.6
大型店との競争の激化	15.6	17.9	16.7	特になし	10.0	8.2	9.4
人件費の増加	16.9	12.9	15.5	教育訓練を強化する	10.6	5.9	9.0
下請けの確保難	13.6	17.2	14.8	売れ筋商品を取り扱う	4.4	17.6	9.0
商圏人口の減少	6.8	26.0	14.6	労働条件を改善 (良く) する	8.1	8.2	8.2
販売商品の不足	16.0	12.1	14.5	品揃えを充実 (改善) する	6.9	9.4	7.8

景気動向調査主要指数(D.I.)の推移

	製 造 業					運 輸 業				
	4年1~3月	4年4~6月	4年7~9月	4年10~12月	5年1~3月予想	4年1~3月	4年4~6月	4年7~9月	4年10~12月	5年1~3月予想
売上額	▲45.2	16.1	▲3.1	▲16.7	▲53.3	▲72.2	41.2	27.8	▲22.2	▲33.3
収 益	▲48.4	6.5	▲9.4	▲13.3	▲50.0	▲77.8	11.8	▲5.6	▲27.8	▲33.3
販売価格	3.2	48.4	40.6	53.3	36.7	16.7	5.9	11.1	16.7	16.7
仕入価格	64.5	87.1	81.3	80.0	60.0	88.9	64.7	61.1	66.7	50.0
在庫数量	0.0	▲3.2	▲6.3	3.3	0.0					
資金繰り	▲16.1	▲29.0	▲18.8	▲20.0	▲16.7	▲16.7	▲11.8	▲5.6	▲11.1	▲11.1
前年比売上	▲12.9	6.5	3.1	6.7		▲22.2	35.3	16.7	5.6	
前年比収益	▲12.9	0.0	▲3.1	▲6.7		▲50.0	5.9	▲16.7	▲22.2	
残業時間	▲9.7	▲16.1	0.0	▲3.3	▲13.3	▲50.0	0.0	5.6	11.1	▲5.6
人 手	▲22.6	▲9.7	▲18.8	▲46.7	▲40.0	▲22.2	▲41.2	▲66.7	▲72.2	▲66.7
設備状況	▲6.5	▲16.1	▲6.3	▲20.0	▲26.7	▲5.6	0.0	0.0	▲22.2	▲22.2
	卸 売 業					サービス業				
売上額	▲78.3	▲8.7	27.3	21.7	▲30.4	▲34.1	▲14.3	▲11.1	▲26.7	▲37.8
収 益	▲73.9	▲26.1	9.1	▲8.7	▲39.1	▲36.4	▲28.6	▲22.2	▲31.1	▲35.6
販売価格	43.5	52.2	40.9	39.1	17.4	4.5	16.7	22.2	33.3	28.9
仕入価格	65.2	69.6	50.0	56.5	39.1	50.0	61.9	62.2	73.3	68.9
在庫数量	0.0	▲13.0	4.5	13.0	0.0					
資金繰り	▲39.1	▲30.4	▲9.1	▲8.7	▲17.4	▲15.9	0.0	▲6.7	▲11.1	▲15.6
前年比売上	▲52.2	▲13.0	▲4.5	34.8		▲29.5	▲26.2	▲8.9	▲11.1	
前年比収益	▲52.2	▲21.7	▲13.6	▲4.3		▲29.5	▲47.6	▲22.2	▲22.2	
残業時間	▲21.7	4.3	▲9.1	▲13.0	▲21.7	▲11.4	▲16.7	4.4	▲2.2	0.0
人 手	0.0	▲26.1	▲13.6	▲39.1	▲26.1	▲45.5	▲40.5	▲46.7	▲48.9	▲48.9
設備状況	4.3	▲8.7	▲4.5	▲8.7	▲8.7	▲15.9	▲9.5	▲15.6	▲17.8	▲17.8
	小 売 業					鉱 業				
売上額	▲18.6	▲21.8	▲20.4	▲5.0	▲35.0	▲80.0	60.0	100.0	0.0	▲60.0
収 益	▲45.8	▲30.9	▲33.3	▲15.0	▲36.7	▲80.0	60.0	100.0	▲20.0	▲20.0
販売価格	25.4	41.8	40.7	41.7	26.7	40.0	60.0	40.0	0.0	0.0
仕入価格	45.8	60.0	66.7	63.3	56.7	40.0	40.0	80.0	40.0	40.0
在庫数量	0.0	▲3.6	1.9	▲8.3	▲8.3	0.0	▲40.0	20.0	0.0	▲20.0
資金繰り	▲20.3	▲16.4	▲14.8	▲13.3	▲10.0	40.0	0.0	20.0	20.0	20.0
前年比売上	▲16.9	▲14.5	▲7.4	▲10.0		20.0	20.0	60.0	40.0	
前年比収益	▲45.8	▲50.9	▲24.1	▲36.7		▲20.0	▲20.0	80.0	0.0	
残業時間	▲3.4	▲20.0	▲5.6	▲8.3	▲5.0	0.0	0.0	40.0	20.0	▲20.0
人 手	▲25.4	▲27.3	▲24.1	▲33.3	▲33.3	20.0	▲20.0	▲40.0	0.0	0.0
設備状況	▲8.5	▲14.5	▲13.0	▲6.7	▲6.7	0.0	▲20.0	▲20.0	0.0	0.0
	建 設 業					不 動 産 業				
売上額	▲25.0	▲11.8	15.4	▲13.2	▲39.6	0.0	9.1	0.0	0.0	0.0
収 益	▲30.8	▲33.3	▲3.8	▲18.9	▲41.5	▲11.1	▲9.1	▲22.2	18.2	0.0
販売価格	▲1.9	7.8	13.5	5.7	9.4	11.1	9.1	11.1	0.0	9.1
仕入価格	59.6	90.2	75.0	67.9	54.7	11.1	36.4	33.3	36.4	18.2
在庫数量	▲3.8	▲5.9	0.0	▲3.8	▲7.5	▲44.4	▲18.2	0.0	▲9.1	▲9.1
資金繰り	▲7.7	▲2.0	▲5.8	▲5.7	3.8	0.0	0.0	▲11.1	0.0	9.1
前年比売上	▲34.6	▲21.6	▲30.8	▲17.0		▲44.4	27.3	33.3	18.2	
前年比収益	▲36.5	▲39.2	▲30.8	▲26.4		▲44.4	0.0	11.1	36.4	
残業時間	▲13.5	▲17.6	▲3.8	▲3.8	▲11.3	11.1	18.2	0.0	9.1	9.1
人 手	▲21.2	▲35.3	▲44.2	▲49.1	▲32.1	▲55.6	▲36.4	▲44.4	▲45.5	▲27.3
設備状況	0.0	▲3.9	▲7.7	▲13.2	▲11.3					

*各項目選択肢の構成比 (%) の差による指数。選択肢は項目ごとに異なる。